

令和元年度 北海道天売高等学校 学校評価アンケート集計結果(教職員)

大項目	中項目	No.	質問内容	A	B	C	D	無	平均	順位	H30 平均	R1-H30	順位	備考
学校経営	教育目標	1	【本校の教育目標】「社会や地域の期待に応え、天売でしかできない教育の実践と社会に自立し共生できる人を育む。」この教育目標は、生徒の実態や、保護者・地域の求める教育の方向性と合致している。	8	2	0	0	0	2.80	9	2.67	0.13	6	
		2	学校の教育目標を達成・具現化するため、学校全体および個々の教員が日々の教育活動に取り組んでいる。	8	2	0	0	0	2.80	9	2.78	0.02	14	
	校務分掌	3	学校運営の効率化及び組織の改善を図りながら、各学年や各分掌との連携が十分にとられている。	5	5	0	0	0	2.50	31	2.56	-0.06	17	
		4	職員室は気軽に相談などができる雰囲気になれ、教員相互のコミュニケーション・共通理解が図られている。	8	2	0	0	0	2.80	9	2.56	0.24	2	
	校内研修	5	月例反省会などを通じて、行事の改善や学校課題の解決に向けた意見交換が行われている。	7	3	0	0	0	2.70	21	2.56	0.14	5	
		6	公開授業研究及び研究協議は、各人の授業改善に効果的である。	8	2	0	0	0	2.80	9	2.89	-0.09	19	
		7	教員としての資質を高めるため、校内研修が十分に行われている。	7	3	0	0	0	2.70	21	2.33	0.37	1	
教育活動	教育課程の編成	8	学習指導要領のねらいを踏まえ、生徒の実態や地域のニーズに応えた、特色ある教育活動を展開している。	6	4	0	0	0	2.60	26	2.78	-0.18	26	
		9	3年修業制・修学コース制に対応した効果的な教育課程を編成・実施している。	8	2	0	0	0	2.80	9	2.89	-0.09	19	
	特色ある教育活動	10	水産実習・水産クラブ研究を実施している教科「水産」や、土曜授業「天売学」は本校の特色として魅力の一つになっている。	7	3	0	0	0	2.70	21	3	-0.30	34	
		11	「総合的な探求・学習の時間」では、和太鼓を始めとする学校祭に向けた活動や生活体験発表、花植えボランティアなどを行っているが、これらの活動内容・活動時間は適切である。	8	2	0	0	0	2.80	9	3	-0.20	29	

R1 学校評価・集計結果(年度末)

	教科指導	12	基礎・基本の確実な定着を図り、確かな学力を身に付けさせるために、個に応じた指導の工夫など、教材研究や授業の工夫・改善に努めている。	6	4	0	0	0	0	2.60	26	2.67	-0.07	18	
		13	ガイダンスの実施やシラバスを活用するなどして、学習の目的や、学習方法および評価の方法などを生徒に説明している。	5	5	0	0	0	0	2.50	31	2.67	-0.17	24	
教育活動	教科指導	14	日々の授業では、生徒の興味・関心を喚起することに努め、学ぶ喜びを実感できる生徒を育成している。	5	5	0	0	0	0	2.50	31	2.67	-0.17	24	
		進路指導	15	進路指導体制を整備し、生徒に望ましい勤労観や職業観、将来を展望する力などを身に付けさせている。	6	3	1	0	0	0	2.50	31	2.33	0.17	4
	16		進路実現に関わる情報や資料を収集し、適切な情報提供や資格・検定の取得へ向けた講習など、生徒の進路実現のための支援を行っている。	8	2	0	0	0	0	2.80	9	2.78	0.02	14	
	特別活動	17	生徒会活動や学校行事においては、生徒の自主性を尊重しながら、社会性やコミュニケーション能力を養い、天売高校生としての自覚や連帯感を育てている。	9	1	0	0	0	0	2.90	4	2.78	0.12	8	
		18	本校生徒会は、地域と一体となった、島民が楽しめる学校祭を創り上げようと例年企画しているが、そうした思いは十分表れている。	10	0	0	0	0	0	3.00	1	2.89	0.11	11	
		19	本校生徒は体育協会行事の運営などのボランティア活動を行っているが、実施回数や内容は現行のままで十分である。	10	0	0	0	0	0	3.00	1	2.89	0.11	11	
		20	部活動においては、豊かな人間性の育成を目指し、仕事および学業との両立が可能な部活動の計画・運営・指導が行われている。	6	3	0	0	0	0	2.67	25	2.89	-0.22	33	
		21	生徒会行事の意味やねらいは全教員に周知され、各教員は意味やねらいを理解して生徒の活動に関わっている。	6	4	0	0	0	0	2.60	26	2.78	-0.18	26	
	生徒指導	22	小規模校の特性を生かして生徒理解に努め、生徒一人ひとりの個性の伸長を図るとともに、自己の在り方生き方を深めさせるような指導が行われている。	9	1	0	0	0	0	2.90	4	2.89	0.01	16	
		23	高校生としてふさわしい礼儀や態度(挨拶・頭髪・服装など)を身に付けさせるべく、日々の学校生活を通して指導が行われている。	8	2	0	0	0	0	2.80	9	2.67	0.13	6	
24		交通事故などの多様なトラブルから生徒の安全を守るため、家庭・地域社会との連携を深めている。	8	2	0	0	0	0	2.80	9	2.89	-0.09	19		

R1 学校評価・集計結果(年度末)

教育活動	生徒指導	25	日常の授業や学校行事をととして、生徒に生命の大切さを理解させることができている。	7	3	0	0	0	2.70	21	2.67	0.03	13	
		26	学校におけるいじめへの対処方針や取組について、保護者や地域と共有し、理解や協力を得ている。	9	1	0	0	0	2.90	4	3	-0.10	22	
		27	日頃より、いじめの実態把握に努め、それらの状況を学校組織として共有できている。	8	2	0	0	0	2.80	9	3	-0.20	29	
教育環境	学校環境の整備	28	個人情報データの入ったHDDやUSB等の記録媒体を校外に持ち出さないなど、個人情報の取扱いに関するルールが周知されており、管理を徹底している。	7	2	1	0	0	2.60	26	2.78	-0.18	26	
		29	視聴覚機器や情報機器の整備がなされており、行事や授業で活用できるようになっている。	4	3	2	1	0	2.00	35	2.11	-0.11	23	
		30	生徒・教職員それぞれが校舎を大切に、校内の美化や清潔な環境づくりに努めている。	8	2	0	0	0	2.80	9	3	-0.20	29	
		31	生徒の主体的・意欲的な学習活動や読書活動を推進するため、学校図書が適切に整備されている。	9	1	0	0	0	2.90	4	2.78	0.12	8	
地域に開かれた環境づくり	地域の生涯学習	32	学校開放講座や一部科目履修制の実施など、地域の生涯学習センター的機能を十分果たしている。	8	2	0	0	0	2.80	9	3	-0.20	29	
		33	年に数回の学校開放講座を実施しているが、実施時期や回数、講座内容は適切である。	6	4	0	0	0	2.60	26	3	-0.40	35	
	地域住民との連携	34	小中学校や島内関係諸機関と連携し、教育活動の実践や交流が十分行われている。	9	1	0	0	0	2.90	4	2.78	0.12	8	
		35	学校通信の発送および町内回覧や、WEB、新聞報道などを通して、学校の教育方針や教育活動の情報発信に努めているが、情報発信の方法や内容は適切である。	10	0	0	0	0	3.00	1	2.78	0.22	3	
備考欄に記入された意見														